

第 102 回日本学生選手権水泳競技大会【インカレ競泳】 申込手順書（中四国支部用）

■はじめに

標記の件につきまして、申込手順書（中四国支部用）を作成いたしました。この手順書を熟読の上、期限厳守で申込手続きを行ってください。

【エントリー締切日 2026年7月30日（木）17:00 中四国支部メール必着】

8/1、2の大会で標準記録突破を目指す場合、事前に支部事務局に相談しておくこと。

なお、本大会に出場するためには、支部選手権（中国四国学生選手権水泳競技大会）に出場していなければなりません。

■申込の流れ

1. 申込一覧（男女別）を作成する。ADカード用写真をデータで準備する。
2. 選手は、WebSWMSYS「5126420（★学中四国）第102回日本学生選手権水泳競技大会」でエントリー登録およびADカード用の写真アップロードを行う。
 - ※ エントリータイムは2025年4月1日以降の公認・公式競技会で樹立した記録で当支部で確認できる記録を記入すること。ただし、標準記録を突破しておらず、支部選手権（中四インカレ）上位入賞により出場する場合は、長水路標準記録を入力すること。
 - ※ 出場資格については、大会要項の申込規定をよく確認すること。
3. 管理者・付添者は、WebSWMSYS「5126491（★学中四国）【管理者・付添者ADカード写真登録用】第102回日本学生選手権水泳競技大会」でエントリー登録およびADカード用の写真アップロードを行う。
 - ※ 登録方法は、別紙「ADカードについて」を参照のこと。
4. Webエントリーの内容を確認する。
5. エントリー料を振り込む。

振込先：広島銀行（No.0169） 安支店（ヤスデン No.039） 普通預金 口座番号 0169692

受取人名 (ニホンスエイレンメカケイイカケウシヨクジフ カケイカントウ トモダマキ)

日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 会計担当 友定 麻紀

依頼人名 団体番号下三桁+大学名とすること（例：001ヒロシマシュウトウダイ）

6. 関係書類を支部へメールで提出する。

■支部への送付書類 ←③の書類は日本水泳連盟 HP、④は支部 HP からダウンロードしてください。

- ①【選手】競技会申込集計表・個人種目申込一覧表・リレー種目申込一覧表（WebSWMSYS からダウンロード）
- ②【管理者・付添者】競技会申込集計表・個人種目申込一覧表（WebSWMSYS からダウンロード）
- ③シート校・団体出場校プログラム広告掲載申請書 ←団体出場校は必ず提出が必要です。
- ④申込一覧（男女別） ←標準記録の突破大会について確認する書類です。

■その他

※ 追加の連絡事項については、支部ホームページまたはメールでご案内しますので、確認してください。

※ 8月10日（月）正午～12日（水）まで日本水泳連盟ホームページでエントリー確認ができますので、各大学にて確認の上、不備がある場合はただちに中四国支部まで連絡してください。

■問合せ・書類提出先

（公財）日本水泳連盟学生委員会中国四国支部 事務局担当：友定麻紀（090-8713-1427）

メールアドレス：info@swim-chushi.jp

第102回日本学生選手権水泳競技大会【競泳競技】 エントリー手順指示書（加盟校用）

本大会参加にあたり下記注意事項をお読みいただき、不備の無いように手続きしてください。

■WebSWMSYS での操作

□競技者登録内容の確認

競技者のローマ字氏名（パスポートと同表記とする）および国籍について、登録内容を確認してください。特に外国籍（日本国籍を持たない）選手は国籍の再確認をお願いします。

□エントリーデータの作成

「全国大会」欄に表示される「(★○○○) 第102回日本学生選手権水泳競技大会」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込記録の登録を行ってください。

□リレー競技のみ参加者の登録について

リレー競技のみ参加者の登録人数は1種目につき最大6名、かつリレー種目合計で8名までとなります。リレー競技にのみ参加を予定している競技者は、WebSWMSYSで「リレーのみ」にチェックを入れ、必ずエントリー手続きを行ってください。事前にエントリーされていない選手の出場は認めません。

□エントリータイムの入力

エントリーを希望する種目の「長水路」または「短水路」にチェックを入れてください。標準記録を突破していないとチェックできません。標準記録を突破した記録が反映されていない場合は「手入力」をチェックし記録を入力してください。参加標準記録よりも遅い記録は入力できません。班組に当たっては、主催者側にて標準記録突破対象期間の長水路ベスト記録に置き換えを行います。

□支部選手権上位者の登録について

各支部選手権の上位者としてエントリーする選手で、その記録が標準記録を下回る場合は、長水路標準記録を手入力してエントリーしてください。

□団体略称のルールについて

日本学生選手権では、登録団体略称（全角6文字）につきましては、原則として大学の表記を「●●大」と略すよう統一しています。

□申込書の提出について

WebSWMSYS に登録されたエントリーデータを申込として取り扱います。

支部への提出書類については各支部の指示に従ってください。必ず申込締切日までに WebSWMSYS のデータを確認して誤りがあった場合は WebSWMSYS 上で修正を行ってください。

□付添票の追加発行について

無料付添票は、参加選手5名につき1枚申請できます。追加の有料付添票は無料と同じ枚数まで申請できます。詳細については別紙「ADカードについて」を参照してください。

□WebSWMSYS で入力する項目について

- プログラム代：大会プログラムの購入部数を入力（無料配布はなし）
- 管理者ADカード：枚数を入力（※写真の登録は別紙参照）
- 無料付添票申請枚数：枚数を入力（※写真の登録は別紙参照）
- 有料付添票申請枚数：枚数を入力（上限は無料付添票と同じ枚数。※写真の登録は別紙参照）

- 応援ADカード：応援ADカードの枚数を入力
- トレーナズベッド：希望がある場合は必要台数（最大2台まで）を入力
- トレーナーADカード：トレーナーADカードの枚数を入力（ベッド1台につき2枚まで）
- 宿泊・輸送アンケート：当日の宿泊・移動方法を入力（未定の場合は未定としてください）
- 申込責任者：水泳連盟からエントリー内容の確認が必要な場合に連絡できる方を入力
- 引率予定者：大会当日に会場で連絡できる方を入力（抽選等の連絡で使用します）

□エントリーの集計について

WebSWMSYS で集計を行い（1）競技会申込集計表（2）個人種目申込一覧表（3）リレー種目申込一覧表（4）参加選手一覧（5）エントリー種目数をそれぞれ確認します。ここで誤りがあれば修正してから再度集計します。間違いが無ければエントリー確定を行ってください。未確定の場合は申込が無いものとして扱います。

※別紙「ADカードについて」の通り、付添の写真も登録後に集計・エントリー確定が必要です。

■提出物の確認

- 1) ADカード用写真データ（選手・管理者・付添）・・・ オンライン申請（別紙参照）
- 2) 支部から提出を求められた書類・・・ 各支部の指示による
- 3) プログラム広告掲載申請書及び広告版下・・・ シード校・団体出場校

■ADカード用写真データの提出について

選手・管理者・付添者ADカードは写真データの提出が必要です。選手については WebSWMSYS からの本大会エントリー時にADカード用写真を登録してください。管理者・付添者については、別紙「ADカードについて」の通り、各支部において定められた申込締切日までに WebSWMSYS から写真を登録してください。応援ADカード、トレーナーADカードは無記名のため写真の提出は必要ありません。

■申込締切日

各支部において定められた申込締切日までに所定の手続きを行ってください。

■エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報（ランキングを含む）を確認できます。

期 間：8月10日（月）正午～12日（水） 日本水泳連盟公式HP <https://aquatics.or.jp/>
受付内容に間違いがある場合、各支部を通じて、実行委員会へ訂正依頼をお願いします。

■その他の注意事項

□プログラム広告掲載申請書の提出

シード校は1ページ、団体出場校は1/2ページのモノクロ広告を大会プログラムに掲載することができます。シード校・団体出場校は、エントリー書類とともに「プログラム広告掲載申請書」を提出してください。また、広告の掲載を希望する学校は、8月6日（木）までに広告原稿を入稿してください。期日に遅れた場合は、掲載をお断りする場合がございますので、ご注意ください。

□チケット販売について

本大会は観覧席のチケット販売を行います。詳細については別途ご案内いたします。

以上

ADカードについて

ADカードの当日発行はいたしません。事前申請のみとなります。

■アクセスコントロールについて

本大会ではADカードによるアクセスコントロールを実施します。館内にいる時はADカードを常時首からさげ、ダイビングプール上の選手席や1階競技エリアに出入りする際は係員に提示してください。

■ADカードの申請について

ADカードは、選手・管理者・付添・応援・トレーナーの5種類です。

①選手（無料）

②管理者（無料）

各校最大4名の申請を認めます。事前申請が必要で、学生を申請することはできません。1階競技エリアに入場することができます。

③付添（無料／有料1枚につき4日間通し4,000円）

参加選手数に応じて、右表の通りADカード（付添票）を申請することができます。また、有料の追加付添票は無料と同じ枚数まで申請できます。無料・有料とも事前申請が必要です。1階競技エリアに入場することができます。

選手数	無料付添枚数
1～5名	1枚
6～10名	2枚
11～15名	3枚
16～20名	4枚
以後同様に、5名につき1枚	

④応援（有料1枚につき4日間通し4,000円）

無記名で、枚数の上限はありません。ただし、申請できるのは学生（水泳部員）分に限りませので、ご家族やOB・OG分の申請はできません。1階競技エリアに入場することはできませんが、ダイビングプール上の選手席に入場することができます。必要枚数の事前申請が必要です。

- ・ 朝の開門時は、選手・管理者・付添入場後、指定時間より入場することができます。
- ・ メインプール上の応援席・一般席を使用するには、別途入場券の購入が必要となります。

⑤トレーナー（有料1枚につき4日間通し4,000円）

無記名で、トレーナーズベッド1台につき2枚まで申請できます。1階競技エリアに入場することができます。（トレーナーズベッドの申請は1校最大2台まで）

なお、ご家族やOB・OGが利用できるスタンド席については、チケット販売を行います。詳細については別途ご案内いたします。

■写真について

選手・管理者・付添は、写真付きADカードとなります。各支部において定められた申込締切日までに WebSWMSYS から写真を登録してください。エントリーや写真登録が無い場合ADカードは発行されません。

①選手

本大会に WebSWMSYS からエントリーする際にADカード用写真を登録してください。

②管理者

ADカード写真登録用の大会「(★○○○)【管理者・付添者ADカード写真登録用】第102回日本学生選手権水泳競技大会」を使用します。

(1) 学校に管理者をエントリー用登録します（正規登録はしないこと）。競技者番号を持っている場合は引き継いでください。

(2) 管理者は 25m自由形 にエントリーした上でADカード用写真を登録してください。

③付添者

ADカード写真登録用の大会「(★○○○)【管理者・付添者ADカード写真登録用】第102回日本学生選手権水泳競技大会」を使用します。

(1) 選手やマネージャーなど既に正規登録されている場合は、正規登録を使ってエントリーします。登録が無い場合はエントリー用登録を使用してください。

(2) 付添者は 800mバタフライ にエントリーした上でADカード用写真を登録してください。

全員の写真登録が完了したら必ず集計およびエントリー確定を行ってください。未確定の場合は申請が無いものとして取り扱います。

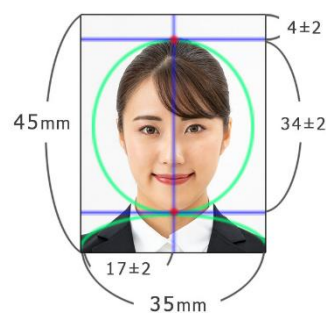
■スイミングコーチの扱いについて

スイミングコーチのADカード利用についての規制はしませんが、会場内・アリーナ内において、スイミングのユニフォームで行動することは固く禁じます。学校が責任を持って、学校のユニフォームを着用させるようにしてください。

■顔写真の注意点

- 写真の縦横比率は 4.5 : 3.5 を目安とすること
- 写真はカラーであること
- 服装はチームジャージであること ※服を着ていない写真は不可
- 写真の背景は白もしくは無地の薄い青であること
- 宗教上、医療上の理由を除き、頭を隠すような物（帽子・スカーフ・ヘアバンド等）や、マスク、サングラスは身に付けないこと
- 顔を正面に向け、口を閉じ、目はきちんと開いていること
- 画像データは JPEG 形式かつ 300KB 以上のサイズであること

※上記内容に満たない場合、再度提出していただくことがあります



※参考イメージ

■以下のような不備に注意すること

- × 氏名と写真が一致していない（例、選手の名前で付添者の写真を登録している）
- × 写真の解像度が粗く、ピンボケしている
- × スマートフォンやPCの液晶画面をカメラで撮影している
- × 背景に別の物が写りこんでいる（白色・無地の背景ではない）

以上